

飛翔

J A さ わ い せ さ き

2～3ページ

JAの食農教育・地域貢献活動

13ページ

准組合員の声

14ページ

群馬県JA年金友の会表彰式

15ページ

豪雨・台風対策

2026
9
Vol.403



— 〈4・5ページ〉各地の話題・〈14ページ〉群馬県JA年金友の会表彰式 より —



JA佐波伊勢崎では「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、相互扶助の理念に基づき、消費者の皆様へ安全・安心な農畜産物をお届けし、【農業者の所得増大】【農業生産の拡大】【地域の活性化】を実現するため、様々な自己改革に挑戦しています。今回は自己改革の一環として、地域農業の発展と安心して暮らせる豊かな地域社会を目標として取り組む「食農教育活動」・「地域貢献活動」をご紹介します。

食農教育とは？

「食」がもつ多様な役割の大切さを伝える「食育」をさらにパワーアップして、「食」を支える根本である農業に関する知識・体験も含んだ「食農教育」の大切さを伝えています。

食育

+

農業

=

食農教育

JAグループが取り組む「食農教育」は「食べる」という、人間にとって大事な行為そのものだけでなく、その背景にある動物や植物の「いのち」を感じていただき、子どもはもちろん大人にも、日本の豊かな自然や四季の尊さ、農業が果たす役割をお伝えし、「食」と「農」との目には見えない強いつながりを学んでもらうことに大きな特徴があります。

取り組み事例1

《食農教育活動》



地元の農産物を 学校給食へ供給

JA佐波伊勢崎は、伊勢崎市・玉村町の小中学校に給食の食材として通年でニラや小松菜、キュウリを供給しています。また、季節ごとになすやアレッタ、ネギなど多彩な地元産の野菜も学校給食に使われています。

地元の生産者が丹精込めて育てた農産物を学校給食へ届けることは、地域の食を支えるJAが担う役割です。これからも地元産の旬の野菜を周知し、地産地消の大切さを次世代につなげていきます。



スープの具材に
使われるニラ



ファミリー収穫祭

6月27日、JAならではの食農教育活動として、旬のトウモロコシを収穫体験できるイベントを行いました。



今年は167組566人の家族が参加し、食味が非常に良くて甘みが特徴の「わくわくコーン」の収穫体験をしました。

よいしょ～!!



地元農家が協力・ 支援する田植え体験



5年生の総合学習の一環として、地元の農家が協力して田植え体験を行っています。殖蓮小学校では膳宗雄さんが、豊受小学校では浅見誠さんが指導しました。お二人は苗の用意やほ場の手入れなど、全面的に支援をしています。今後は児童たちが生育を観察しながら、10月頃に収穫を予定しています。

どんどん植えるぞ～!

しっかり植えてね



6月30日 殖蓮小学校



7月3日 豊受小学校

「群馬県で唯一、水田がない上野村の子どもたちに田植え体験の機会を」という思いで発足した、玉村町農業体験クラブによる田植え体験教室は、今年で20年目を迎えます。同クラブの会員が苗の準備から収穫までをサポートし、秋には子どもたちが稲刈りを行う予定です。



田植えって
おもしろい!

7月4日 玉村町農業体験クラブ

目指し、農業の振興と地域の活性化のために積極的に活動していきます。



JAの食農教育・



地域貢献活動

取り組み事例2

《地域貢献活動》

農業まつり・産業祭

JA佐波伊勢崎では、管内の農畜産物・農業を紹介する機会として「農業まつり」を毎年開催しています。農業の振興と農畜産物の安全・安心をPRし、伊勢崎市の農業をより多くの消費者に知ってもらうイベントとして行っています。さらに、地元小中学生による書道や交通安全ポスターの展示・表彰など、次世代を担う子どもたちとの交流も大切にしています。また、各地区の産業祭でも直売所が出店するなど農産物の品質向上と消費拡大につなげています。これからも、農業の振興と食と農を通じた地域社会の発展に貢献してまいります。



農産物共進会表彰者



大人気な地元の新鮮野菜

女性部クリーンウォーキング

4月21日から5月18日にかけて、伊勢崎・東・赤堀地区の女性部はクリーンウォーキングを行いました。この活動は、部員の日頃の健康づくりと地域貢献活動を組み合わせたものです。地域の公園や河川敷の風景を楽しみながら清掃活動を行い、部員間の交流も深めました。



赤堀地区女性部

JA佐波伊勢崎杯学童軟式野球大会

6月13日から7月4日にかけて「第15回JA佐波伊勢崎杯学童軟式野球大会」を開き、管内から14チームが参加しました。JAがスポーツを通して学童の健全育成を支援するために実施しています。大会では、各チームが練習の成果を発揮した試合を繰り広げました。



優勝した采女小リトル



他にもこんな活動をしています。



准組合員向け
プロックリー収穫体験会



地元の小・中学生へ
交通安全資材を贈呈



人形供養祭と
葬儀の事前相談会



JA佐波伊勢崎
学童サッカー大会



など

これからも組合員・地域の皆様に信頼され、地域社会から必要とされるJAを



露地なす出荷目揃え会

7月7日、JA佐波伊勢崎なす選果場利用組合はなす・きゅうり選果場で露地なす出荷目揃え会を開き、生産者57人が参加しました。

市場情勢では、JA全農ぐんまと市場担当者が販売経過や今後の見通しについて報告しました。

目揃え会では、生産者と市場担当者が現物を手に品質区分や選別基準を確認しました。有利販売に向けて品質の高いなすを出荷するため、出荷時の注意事項を共有しました。

農産物検査員麦類目揃え会

6月24日、本店で農産物検査員の目揃え会を開き、検査員ら10人が参加しました。

麦類目揃えは、検査員の検査基準の統一を図るため、年に一回行っています。麦類の検査が本格的に始まる前に、今年の出来具合を確認しました。

検査員らは、管内の各施設や他JAから集められた小麦のサンプルを使って、整粒の中に含まれる未熟粒や被害粒の有無を確認しました。



小学校5校へちゃぐりん寄贈

7月6日から7月13日にかけて、JA佐波伊勢崎女性組織協議会は、管内5校の小学5年生全員に食農教育雑誌「ちゃぐりん」を寄贈しました。

この活動は6年目になり、地域貢献および食農教育活動の一環としてJAと協力しながら続けています。今年は合計332冊を寄贈し、家の光協会が開催する読書感想文コンクールへの積極的な参加を呼びかけました。



▲右から重田茂代表理事組合長、伊勢崎市立宮郷第二小学校の大竹康史校長、阿佐見洋子協議会長



▲左から松浦好一代表理事副組合長、玉村町立南小学校の柳井照明校長

第2回農政懇談会

7月10日、伊勢崎市役所で第2回農政懇談会を開きました。行政と連携して農業者の経営安定化を図るため、JA常勤役員らが臂泰雄伊勢崎市長や農政部と意見交換を行いました。

懇談会では、農業資材の価格高騰に対する支援や高温による農作物の品質低下・収量減少を防ぐため、換気装置や遮光資材などの購入費用について一部助成を求めました。

また、なんぶライスセンターは処理能力不足による稼働時間の長期化や製品を保管する倉庫不足などの課題を抱えています。解決に向けて、国庫事業の補助率かさ上げを要望しました。



▲臂市長(右)に要望書を渡す重田組合長

令和8年度 佐波伊勢崎地域担い手育成総合支援協議会総会

7月8日、佐波伊勢崎地域担い手育成総合支援協議会は本店で令和8年度総会を開き、会員18人が参加しました。

総会では、令和7年度事業報告及び収支決算や令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)についてなど、すべての議案が承認されました。

令和8年度についても、重点的取組事項を定め、地域農業の確立に向けた担い手の育成・確保を目指します。



▲協議会長を務める重田組合長

トマトセンター全体会議

7月14日、JA佐波伊勢崎トマトセンター利用組合は、本店で全体会議（栽培講習会）を開き、生産者ら20人が参加しました。

会議では、令和8年度の販売実績や市場情勢、今後の栽培管理などについて協議しました。「TYプリマドンナ」などの品種を紹介し、それぞれの特性や栽培のポイントについて学びました。

また、土壌消毒のポイントでは生育不良や薬害の原因となるため、ガス抜きの徹底を呼びかけました。



▲あいさつをする秋間則人組合長



からか～ぜたまむら店 玉村町立南小学校の児童が見学

7月10日、からか～ぜたまむら店は玉村町立南小学校3年生の社会科見学を受け入れ、51人が見学しました。

からか～ぜたまむら店の武井店長が児童を案内し、農産物が消費者に届くまでの流れや旬の野菜、焼き立てパンなどについて説明しました。また、新鮮な野菜を販売するために工夫していることや一日の来店者数、売れ筋の野菜など児童から寄せられた多くの質問に答えました。

ちぢみほうれんそう出荷説明会

7月17日、JA佐波伊勢崎園芸協議会ちぢみほうれんそう部会はJAセンターさかいで出荷説明会を開き、生産者51人が参加しました。

栽培指針について、中部農業事務所伊勢崎地域農業課の担当者が説明しました。生育が進み、葉が地面に広がると薬剤がかかりにくくなるため、生育初期を中心とした病虫害防除の徹底を呼びかけました。

また、種苗会社の担当者が各品種の食味やべと病に対する抵抗性の高さなどの特性を解説しました。



第65回佐波伊勢崎農業協同組合 肉牛枝肉共進会

7月15日、佐波伊勢崎農業協同組合肉牛肥育部は、玉村町の食肉卸売市場で肉牛枝肉共進会を開きました。

生産者9人が参加し、より高品質な枝肉にするため、牛の健康管理や飼料の種類など肥育方法について、意見交換をしました。

共進会の結果は以下のとおりです。（敬称略）

- ◆和牛の部【最優秀賞】 齋藤真一
- ◆F1の部【最優秀賞】 松原農園株式会社

伊勢崎市認定農業者等との意見交換会

7月23日、伊勢崎市農業委員会は本店で認定農業者等との意見交換会を開き、認定農業者や農業委員、農地利用最適化推進委員やJAなど19人が参加しました。

課題として、遊休農地対策や担い手への農地の集積・集約化などを挙げ、農業の現状や各地区の情報を交えながら意見交換をしました。

地域の生産者が抱える課題の解決に向けて、農業委員会は意見を集約し、10月頃に伊勢崎市長へ意見書を提出する予定です。



玉村町病虫害防除支援事業

7月22日から24日にかけて、たまむら営農センターで、玉村町病虫害防除支援事業の受付会を開き、生産者46人が参加しました。

近年、異常気象により予想が困難な病虫害が発生しています。農業者を支援するため、年々上昇する農薬代の一部を購入額に応じて補助し、農業経営の安定や継続的な農業振興を図ることを目的としています。

受付会では、令和7年度の農薬取引リストや請求書などを基に手続きを行いました。

伊勢崎佐波地区農業用廃資材等適正処理推進協議会 通常総会

7月24日、伊勢崎佐波地区農業用廃資材等適正処理推進協議会は、本店で通常総会を開き、役員10人が参加しました。

令和7年度は関係機関と協力し、農業用廃資材（廃塩化ビニール・廃ポリ・残渣等）の回収体制の強化と適正処理の啓蒙活動に重点を置いて活動しました。

環境に対する関心が高まり、農業分野から排出される廃プラスチックも環境に配慮した処理が必要となっているため、今後も回収処理体制を強化していきます。



▲あいさつをする大石正明会長



▲あいさつをする手嶋清仁部会長

コンテナブロッコリー出荷会議

7月24日、JA佐波伊勢崎園芸協議会ブロッコリー一部会は本店でコンテナブロッコリー出荷会議を開き、生産者20人が参加しました。

昨年度の販売経過と今年度の出荷期間や形態について、営農センターの販売担当者が説明しました。コンテナ出荷は、シーズンを通して500ケース以上の出荷など、条件を満たすよう呼びかけました。また、事前に申込書兼出荷計画書などを営農センターに提出するよう依頼しました。

今年度の出荷期間は令和8年11月1日から令和9年2月末日までを予定しています。



ハンバーグ & とうり蒸しナス味噌だれかけ

①ハンバーグ

材料【2人分】

- 玉ねぎ……………中1/2
- にんにく……………1かけら
- チューブしょうが……………少々
- 食パン(6枚切り)……………1枚
- 豚牛合挽肉……………530g
- 卵……………1個
- 塩……………少々
- こしょう……………少々
- 市販のハンバーグ用シーズニング……………1袋
- バター……………10g
- サラダ油……………少々
- デミグラスソース…大さじ3
- ウスターソース……………大さじ2
- トマトケチャップ…大さじ1

【下準備】

- 玉ねぎをみじん切り、にんにくをすりおろす。
- 食パンは手で細かくさき、水に浸す。

作り方

- ①ボウルにAと玉ねぎ、にんにく、しょうが、食パンを入れてよくこね、成形する。
- ②フライパンでバターとサラダ油を熱し、①を中火で両面を約10分ずつ焼く。
- ③皿にのせる。
- ④別のフライパンにBを入れ煮詰める。
- ⑤③にかけたら、できあがり。

②とうり蒸しナス味噌だれかけ

材料【2人分】

- ナス……………2本
- 味噌……………大さじ1
- みりん……………大さじ1
- 砂糖……………小さじ1

作り方

- ①ナスを洗い、ヘタを切る。
- ②1本ずつラップで包み、電子レンジ(600W 4分)指で押すとへこむまで加熱する。
- ③冷水にさらす。
- ④水気を切り、切り口から縦に手でさく。
- ⑤Cを混ぜ、タレをつくる。
- ⑥④を皿に盛り、タレをたっぷりかけたら、できあがり。

わたしの おすすめ料理

赤堀地区

間々田 幸子さん

Let's enjoy cooking!!



★ワンポイントアドバイス★

- ・ハンバーグは、ボウルで混ぜた後、一晩寝かすとよりおいしくなります。
- ・とうり蒸しナスは、タレにきざんだ山椒を混ぜると、アレンジできます。

9月

うたの ひろば

玉村地区女性部短歌会

日除けにと

植えたるゴーヤに

楊枝のほどの

原 静子

球児等の

嬉し涙に 悔し涙

胸あつくして

見送っている

重田きみ江

実のなりて

か細き蔓に

JA佐波伊勢崎女性組織協議会 フレイル予防講座

7月16日、JA佐波伊勢崎女性組織協議会は、本店で「フレイル予防講座」を開き、会員14人が参加しました。

この講座は県内初の試みで、家の光協会が展開する「JAサテライトプラス」を活用しています。今回は、加齢に伴う心身の衰え「フレイル」を防ぐための効果的なトレーニング方法を学びました。参加者は動画を参考にしながら、ミニボールやサンクトバンドなどの専用キットを使って楽しく運動をしました。



JA佐波伊勢崎女性組織協議会 ママさん大学

7月14・15日、JA佐波伊勢崎女性組織協議会の会員10人は「JAぐんま女性組織協議会ママさん大学」に参加しました。

ママさん大学は県内のJA女性組織が同じ行程で取り組む研修旅行です。I期4年で企画され、今年度は第Ⅵ期の最終学年が開かれています。連続4回参加した会員には、卒業証書が授与されました。

今回は「マイブラ万華鏡クラフト体験・加茂水族館と由良温泉」と題し、岩船港鮮魚センター、加茂水族館など観光や海産物の買い物を楽しみました。また、JA赤城たちばなの女性部員も参加し、それぞれの活動などについて話し合いながら交流を深めました。



女性部員募集!

農家の女性も、農家でない女性も、大歓迎です。
JA佐波伊勢崎企画課 0270-27-3033 までお問い合わせください。

J A 佐波伊勢崎の働く顔を紹介します！



総務部 企画課

おかべ よしひろ

岡部 祥広 (31歳)

自己PR

総務部 企画課の岡部祥広です。
 入社して11年目になります。
 好きな野菜はトマト・ズッキーニ・アレッタ・白菜です。趣味はドライブや写真撮影、ライブ鑑賞（前橋ウィッチーズなど）です。
 最近は編み物も始めました。



仕事内容 毎月発行している広報誌「飛翔」や毎年5月と11月に新聞折り込みで発行している「飛翔」コミュニティ版を作成しています。他にも、栽培講習会や目揃え会などを取材させていただき、日本農業新聞に掲載する記事を作成しています。また、いせさきFMとFMたまむらで放送中の「JAくらしナビ～あなたの暮らしの応援団～」のパーソナリティやJA佐波伊勢崎公式インスタグラム、ホームページの更新にも携わっています。

仕事でうれしかったこと 飛翔の裏表紙に掲載している「わたしの生きがい」のコーナーでは、様々な趣味をお持ちの方に取材をして、ご紹介しています。そして、読者の方から「記事を読んで、その人から趣味を習いたい」といった連絡をいただくことがあり、掲載した方につながケースがあります。記事を読んで「やってみたい」と思ってもらえるような誌面作りができた時に、非常にやりがいを感じます。

所属長より

岡部担当は配属3年目を迎え、取材先で見る持ち前の親しみやすさを生かして成長を続けています。分からないことにも素直に向き合い、確実にステップアップしてきました。これからも真面目さを大切に、JAの魅力や地域の今をより一層発信してくれることを期待しています。

仕事で心がけていること 栽培講習会や目揃え会などを取材して、消費者や多くの人々に情報を届けられるよう、日本農業新聞や広報誌といったメディアを通じて発信しています。そのため、読者に取材現場の雰囲気が伝わるように、文章作成や写真撮影を心がけています。

今後の目標 飛翔は今年の6月号で400号を迎えました。記念すべき節目に携わることができてとてもうれしく、日本農業新聞の記事や広報誌の作成をさらに頑張ろうという考えでいます。今後も、関係者と取材案件などの情報共有を大切にしながら、安全・安心な農畜産物をPRして地産地消をさらに広められる広報活動をしていきたいです。

企画課からのお知らせ

地域活性化と地域貢献の一環として、9月27日(日)開催のいせさきまつり「みこしコンクール」に当JAが参加します。イベントを通じてJAのPRを行うとともに、活性化に貢献できるよう取り組んでまいります。

ぐんまエコファーマー認証制度を 紹介します



環境にやさしい農業の取り組みを進めるため「みどりの食料システム法」に基づく新しい認定制度が令和5年からスタートしました。

ここでは、この取り組みを実践する「ぐんまエコファーマー」の取り組みと支援について紹介します。

「みどりの食料システム法」とは

農業は、地球温暖化による気候変動などの影響を受けやすい産業です。また一方で農業自体も、化石燃料使用による温室効果ガスの発生や化学農薬による生物多様性の減少といった環境負荷を与えている側面もあります。

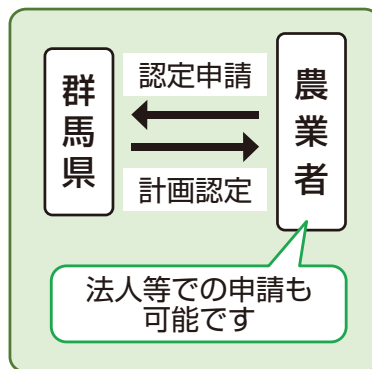
今般、このような環境負荷を低減し持続可能な農業の実現に向けて、「みどりの食料システム法」が施行されました。

みどり認定

「みどりの食料システム法」では、環境負荷低減に取り組む農林漁業者の5年間の事業計画を認定し、各種支援措置を設けています。

「みどりの食料システム法」に基づき、県と県内35市町村と共同で「群馬県みどりの食料システム基本計画」を策定しました。

群馬県は、本基本計画に揚げられた取組に則して、農林漁業者が作成する「環境負荷低減事業活動実施計画」の認定（以下、みどり認定）を行っています。



環境負荷低減事業活動とは

① 土づくり、化学肥料・化学農薬の使用低減の取組を一体的に行う事業活動

【取組例】

- 堆肥や緑肥作物を活用した土づくりと化学肥料の代替
- 抵抗性品種の導入や天敵による防除等

② 温室効果ガスの排出量の削減に資する事業活動

【取組例】

- 園芸施設の保温資材等活用による省エネルギー化の取組

● 水稻栽培における中干し期間の延長（メタンガス発生抑制）

● アミノ酸バランス改善飼料の給餌（窒素排泄量削減）等

③ 別途農林水産大臣が定める事業活動

【取組例】

- バイオ炭の農地施用
- 生分解性マルチの利用
- プラスチック被覆肥料の代替技術の導入等



緑肥作物利用による土づくりの例

各種支援措置

○ 設備投資の際の税制優遇が受けられます。

○ さまざまな補助事業の採択で優遇されます。

○ 日本政策金融公庫の無利子融資等が活用できます。

ぐんまエコファーマーマーク

群馬県ではみどり認定を受けた農林漁業者を「ぐんまエコファーマー」と呼んでいます。ぐんまエコファーマーに認定されると「ぐんまエコファーマーマーク」をシール、包装容器・包装箱、ポスター、チラシ、ワッペン、名刺等に使用することができます。



ぐんまエコファーマーマーク

申請方法

申請の締め切りは、2月1日と8月1日の年2回となっています。県内各農業事務所申請を受け付けています。ご興味のある方は伊勢崎地域農業課へお問い合わせください。

（伊勢崎地域農業課）

俳句

朝もぎのトマトつぶして離乳食
玉葱の物干しざおを使い切り

伊勢崎市戸谷塚町 樋口 幸子

庭隅にみょうが顔だし母想う
輝きにコランテットの盛夏なり

伊勢崎市境中島 平井 秋子

時計草所狭と伸び伸びと
アンブレラ心おだやか木陰哉

伊勢崎市境下武士 遠藤 勝治

果てし無き空の青さや豊の秋
色乱す一筋の風秋桜

伊勢崎市境下武士 中島 薫

座禅組む額をたらりつたふ汗
炎天により元氣なる黒き影

兵庫県明石市 小田 慶喜

青空に白き入道雲ふはり
西日射す部屋で蔵せし日を偲ぶ

兵庫県明石市 小田 和子

くまもんも涙がにじむ助けてネ
ヨイトマケ昭和のオーラ又消える

伊勢崎市境下武士 遠藤 勝治

歩くのも修行のような極暑の日
勇氣出し着てみようかなアロハシャツ

兵庫県明石市 小田 慶喜

日傘差す人追い抜けばあら男子
胡瓜もみ河童に似てるのよ夫

兵庫県明石市 小田 和子



短歌

吾が呼ばはり寄り寄り来る猫のナナ
夏陽の空に輝きてをり

洗い立ての心にひとつ咲きそうな
バラのつぼみを今朝は数へる

伊勢崎市波志江町 小倉キヌ子

太陽に負けずに今日もカーブスへ
むらさき装い楽しく笑う

伊勢崎市境中島 平井 秋子

朝早く畑へ向うやお裾分け
畑で完熟美味しいトマト

伊勢崎市境中島 平井 秋子

猛暑中なんと咲くのかフロックス
小さな花の固れり哉

伊勢崎市境下武士 遠藤 勝治

ビー玉の音懐かしきラムネ瓶
ボンでシユワーが噴出してくる

わあと声出して孫たち扇風機
風浴びながらにこにこ笑顔

兵庫県明石市 小田 慶喜

梅干を紙めて熱中症対策
ごくりごくりと麦茶飲み干す

どこに行く何する孫は計画を
いっぱい書いて待つ夏休み

兵庫県明石市 小田 和子

さらし巻き白足袋はげば身は軽く
力湧き出で太太鼓打つ

彫り物が柱にどかにとらみ居て
竜を見た子はあれはなんだと

夜は更けて太鼓と笛も気だるそう
おみこしも見た何時かかつこう

玉村町上新田 新井 和夫

祇園三題

飛翔7月号に寄せられたおたよりを紹介します。

読者の声

飛翔の発行が待ち
遠く、直売所に行
く度に設置場所を覗
きます。近隣情報
をはじめとした生活に役
立つ記事に惹かれてい
ます。今回は、おす
め料理の夏向きで火
を使わずオシヤレなレ
シピを実践したとこ
ろ、おばあちゃんセン
ス良いと驚かれまし
た。台所に立つ事も
多くなり、筋力もつ
いて一石二鳥です。
(Nさん)

感想いただきあり
がとうございます。お
すめ料理では、各地
区の女性部の方から、
アイデア満載の素敵
な料理を教えてください
たいです。取材時に
は、美味しい料理を
いただき、元氣ももら
っ
ています。これから
も、紹介していきます
ので、ぜひ実践して
みてください！
ベストショット、ひ
まわりが良く撮れて
いて、夏らしいです。各
ページのカラー配色が
良かったです。
(Nさん)

広報担当のベストシ
ョットへのご感想あり
がとうございます。写
真から夏を感じてもら
えたようで、撮影をし
てよかったと感じてい
ます。広報担当のベ
ストショットでは、取
材先で出会う風景など
を掲載していきます。こ
れからも読者の皆様
に読み進んでもらえる
ように、配色を含めた
面作りを頑張ります！

編集後記

編集担当は、海へ行き日
焼けという思い出を持って
帰ってきました。海では、
浮き輪で浮かんでいたの
ですが、なぜか足までき
いに焼けてしまい落胆して
いましたが、これもまた記念

だなと思います。海へ行く
と必ず貝殻拾いをしてしま
います。紫色に輝いている
もの、縞模様のもので、種
類が多いので、お気に入り
を探るのが楽しみです。ま
だまだ暑い日が続いていま
すが、かき氷やアイス、き
ゆりの浅漬けを食べて乗り
切りたいと思います😊

税務無料相談 《開催場所：JAラ♡ラ♡タウン》

予約制

税理士法人いずみ	10月 1日(木)	11月 5日(木)	午後2時～
今西孝徳税理士事務所	10月15日(木)	11月19日(木)	午後2時～

法律無料相談 《開催場所：本店》

予約制

田中・二階堂法律事務所	10月14日(水)	11月11日(水)	午後1時～
各支店窓口へお気軽にご相談ください。 (※当日3日前までにお申込みください。)			

年金無料相談

予約制

JAラ♡ラ♡タウン	10月11日(日)	午前9時～午前11時まで	お気軽にご相談ください。ご予約は ☎0270-20-1234まで (※当日3日前までにお申込みください。)
-----------	-----------	--------------	--

農業者年金

老後生活への備えは十分ですか？

老後の備えは **国民年金 + 農業者年金**！

◆支払った保険料は**全額社会保険料控除の対象**！
◆運用益は**非課税**！◆農業経営の状況に応じて
保険料を増額し節税額をアップ！
※詳しくは、お近くの農業委員会、またはJAへ





スパイスで体の内側から肌ケアを

まだ暑さの続くこの時期はエアコンによる乾燥、紫外線や汗による肌荒れなど、特に肌にとって過酷な時期です。日焼け止めや保湿などのスキンケアに加えて、手軽に内側からの肌ケアをしてみませんか。スパイスは手軽に取り入れやすく、肌の健康を内側からサポートするさまざまな成分が含まれています。

■ターメリック

カレーなど黄色の色付けとしても知られ、強い抗酸化作用を備えています。野菜・魚介料理と相性が良く、ヨーグルトサラダのトッピングに使うこともあります。少し苦味があるため、同じく強い抗酸化作用を持つコリアンダー（パクチー）などと併せてトマトスープに入れると、栄養素や味のバランスも整いやすくなります。オリーブ油やバターでスパイス類を炒めてから煮込むと香りも良く、吸収率もアップしますよ。

■コリアンダー（パクチー）

種子を使用します。強い抗酸化作用を持ち、肌の張りをサポートするビタミンCを含みます。魚や鶏肉の下味付けや、マヨネーズとあえてサラダの風味付けにお薦めです。

■ショウガ

抗酸化・抗炎症作用で知られ、血行促進効果や消化促進作用も期待できます。知らず知らずのうちに冷えてしまった内臓を温め、肌の健康ケアに役立ちます。

私は少量すりおろして蜂蜜と一緒にホットティーに加えています。生のまま使うと抗酸化作用が高まりますが、刺激が強いので多くても小さじ2分の1程度に抑えましょう。

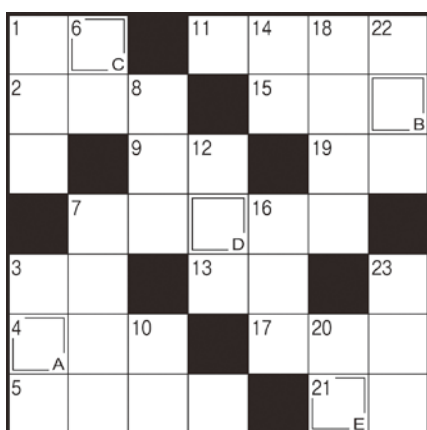
■シナモン

抗酸化作用や抗炎症作用で肌トラブルの予防効果が期待されます。料理・ドリンク・スイーツなど、オールマイティーに使われますが、実は野菜や肉料理にもよく合います。

なお、多くのスパイスは、体質や体調によって刺激を受けやすく過剰摂取や胃腸が弱っているときの使用には気を付けましょう。自身に合う種類や量を見つけるためにも、少しずつ試すようにしましょう。



クロスワード



■7月号の答え

コウシエン

■ヨコのカギ

- ① — 食べば鐘が鳴るなり法隆寺(子規)
- ② ヒトコブだったりフタコブだったり
- ③ 味噌煮にしてもおいしい魚
- ④ 元のものから分かれ出ること。新たな問題が—する
- ⑤ 橋につけられた柵
- ⑦ 油絵を描くのに使う布。画布ともいいます
- ⑨ —の上にも三年
- ⑪ 転居、屋移りともいいます
- ⑬ 漢字から作られました
- ⑮ 歯を抜くときにかけるもの
- ⑰ 付けている人は誰なのかが書いてあります
- ⑲ 寺院に入るときくぐることも
- ⑳ 彼はクラスで—を抜いて足が速い

■タテのカギ

- ① おでんにつける黄色い薬味
- ③ アフリカ大陸北部に広がる—砂漠
- ⑥ 仏花によく使われます
- ⑦ 運動会の競技のひとつ
- ⑧ 小豆は昔、赤い—と呼ばれました
- ⑩ えんぺらがある魚介類
- ⑫ ダーウィンが提唱した—論
- ⑭ 夫の配偶者です
- ⑯ 皮がむきやすい黄色い果物
- ⑱ 秋桜ともいわれる花
- ⑳ いざというとき、体を膨らませる魚
- ㉒ 酒などを買う前に、味や香りを確認
- ㉓ 『考える人』で知られる彫刻家

応募方法

- クロスワードを解き、A～Eの順に文字を並べてください。
- ハガキに ①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤職業 ⑥電話番号 ⑦本誌の感想やイラストなどをご記入のうえ、〒372-0812 伊勢崎市連取町3096-1 J A佐波伊勢崎広報係宛にお送りください。
- ※投稿・応募いただいた方の個人情報はプレゼントの発送、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。前記の目的以外には使用いたしません。
- 締め切りは10月8日(木) (当日消印有効)
- クイズ当選者には、抽選で5名の方に直売所利用券をプレゼント。



こちらからも
ご応募
できるよう
になりました!!

当選者発表

7月号クイズ当選者は次の方々です。
おめでとうございます。

【応募総数35通】()は地区名、敬称略

ヒーちゃん (いせさき)
今井 遥菜 (いせさき)
マ ミ (たまむら)
コニたん (たまむら)
大川みゆき (あかぼり)

※ペンネームの記載がある方はペンネームで掲載いたします。

事業の概要

令和8年7月末日現在

項 目	金 額	前年対比
貯 金 高(実 残)	1,847億2,701万円	102%
貸付金高(実残)	573億4,948万円	107%
長期共済保有高	3,545億4,839万円	98%
購 買 品 供 給 高	22億4,215万円	108%
販 売 品 販 売 高	49億9,842万円	105%
項 目	員 数・金 額	前月対比
正 組 合 員	5,677人	-10人
准 組 合 員	14,435人	48人
総 組 合 員	20,112人	38人
出 資 金	23億6,236万円	-821 万 円

退職者

お世話になりました。(8月31日付)

▷須藤 満理奈 《北支店》

▷笠井 大輝 《たまむら支店》

理事会

7月31日、本店で理事会が開催され、次の事項が協議されました。

【協議事項】

- 令和8年度 仮決算棚卸役員立会いについて(案)
- 令和8年度 第1・四半期場所別部門別損益計算書について
- 2026年3月末基準のマネロンにかかる取組状況について(有効性検証結果、JAバンク一体となった取組にかかる定性目標、研修・人材育成)

【報告連絡事項】

- J Aグループ群馬組織再編構想研究会の現況報告について
- 6月末組合員数及び出資金額一覧表について
- 6月末金融事業部実績について
- 6月末共済推進実績について
- 6月末営農販売事業部実績について
- 6月末生活事業部実績について

【その他報告連絡事項 23件】

※理事会の議事録は支店で閲覧できます。
支店長にお問い合わせください。

直 売 所 通 信

Vol. 66

今回は
からか〜ぜ
まゆの郷

・からか〜ぜ まゆの郷

から

新商品のお知らせ



からか〜ぜ
まゆの郷
限定!!



伊勢崎産

980円

なすのチリソースピザ

地元産のなすを丸々1本使用しています！
隠し味にチリソースを使っています。
ピリ辛なピザを食べたい方はぜひ♪

ぐるぐる 三兄弟 も登場!

＼さまざまな食感が楽しめます！

チョコロール



チョコの甘い風味が
広がる贅沢ロール!

190円

パン・オ・レザン



レーズンの自然な甘みが
おすすめです!

220円

バレンシアオレンジの
デニッシュ



バレンシアオレンジと
デニッシュ生地のコンビが
抜群です!

220円

令和8年度 フレッシュ農業セミナー募集案内

新規就農者、農業経験の少ない就農者及び女性農業者等を対象に、農業知識や技術の習得を目的としたフレッシュ農業セミナーを開催します。皆様の積極的な参加をお待ちしています。

1. 主 催 佐波伊勢崎農業協同組合・中部農業事務所伊勢崎地域農業課
佐波伊勢崎地域担い手育成総合支援協議会
2. 対 象 者 佐波伊勢崎管内の新規就農者、農業青年、女性農業者等
3. 開催日時・内容及び場所



※都合により変更がありますので、ご了承ください。

回	期 日・時 間	内 容	講 師	場 所
2	9月17日(木) 13:30～15:30	農業機械作業の実践 ・農作業安全について ・農業機械作業の実習	農林大学校講師	JA佐波伊勢崎 たまむら営農センター
3	10月1日(木) 13:30～15:30	農業の適正使用について	JA全農ぐんま 肥料農業課	JA佐波伊勢崎本店 営農集団室2
4	10月15日(木) 13:30～15:30	・経営管理（青色申告） ・農業簿記の基礎知識	JA群馬中央会 担い手支援部	JA佐波伊勢崎本店 谷川の間
5	10月28日(水) 14:00～15:00	最新栽培方法の現地講習	株ONE ABILITY	講師ほ場

4. 募集定員等 希望者多数の場合は調整させていただく場合があります。
5. 受 講 料 無 料
6. 申 込 方 法 下記お問い合わせ先または各地区の営農センターにご連絡ください。

【お問い合わせ先】 JA佐波伊勢崎営農支援課(TEL 27-3030)、中部農業事務所伊勢崎地域農業課(TEL 25-1252)

准組合員の声



アンケートに寄せられたご意見や感想をご紹介します。

Nさん

6月号に掲載されたイベント情報を読み、直売所で苗を購入しました。また、JA共済表彰の受賞おめでとうございます。これからも組合員に適切なアドバイスをよろしくお願いいたします。

Iさん

小学生の農業体験の写真が、イキイキとした表情で良かったです。また、各地の話題に掲載の唐辛子栽培について、とても興味深かったです。

Mさん

目揃え会の記事を読み、生産者の方々は美味しい野菜を作るために日々頑張っていることが分かりました。



直売所に足を運んでいただきありがとうございます。

共済担当職員への温かいお言葉もありがとうございます。

JAでは農業まつりや地域の皆様を楽しめるイベントを開催していきます。また、安全・安心な農畜産物をお届けするため、目揃え会や栽培講習会など定期的に行っています。

これからも生産者の取り組みや農業の魅力を伝えていきます。

これからも皆様の声を大切に、より良いJAづくりに努めてまいります。

群馬県JA年金友の会表彰式を行いました！

2025年度群馬県JA年金友の会表彰にてJA佐波伊勢崎年金友の会連絡協議会が団体表彰で最優秀賞を受賞しました。【最優秀賞は4年連続受賞】

また、「第29回群馬県JA年金友の会短歌・俳句・川柳大会」の表彰式を行いました。510作品の中で、当JAから4人が入賞しました。



▲前列右から鈴木さん・下山さん・磯会長・小此木さん
後列右から重田組合長・松浦副組合長

2025年度群馬県JA年金友の会表彰

◆団体表彰【最優秀賞】

JA佐波伊勢崎年金友の会連絡協議会

第29回群馬県JA年金友の会

短歌・俳句・川柳大会

◆短歌の部【入選】

田の畔の夏草刈れば水音の

堀に流るる朝の涼しさ

下山 幸枝

両膝にサポーター巻く老いぼれを

朝あさ畑の作物が呼ぶ

鈴木 美幸

◆俳句の部【特別賞】

老いて知る一步の重み去年今年

小此木 定子

◆川柳の部【優秀賞】

コメ高といえども目立つ休耕田

清水 保美

JA
年金友の会
会員募集中!!

グラウンドゴルフ・親睦旅行など楽しいイベントが盛りだくさん! 毎年お誕生日プレゼントをご用意しており、新規ご入会の方には素敵なプレゼントもあります!

ご入会の対象者…これから年金受給を開始される方、お受け取り口座をJAに変更希望の方



JA・JA 全農ぐんま・アサント共同

シロアリ防除



サマーキャンペーン

新規のお客様限定 2026年10月末 までのご契約でもれなく!



5,000 円分相当
上州牛(冷凍)プレゼント!

※群馬県 JA 取扱でアサントにて完工が条件です。※完工翌月中を目途に発送いたします。※税込み 10 万円以上のご契約が対象となります。
※アサント保証中のお客様は対象外となります。※発送先はご契約者様宅に限ります。

診断・お見積り 無料

床下診断・お見積りまで一切費用はいただきません。
施工などの対策は有料となりますので、お見積りを提出後、お客様とご相談のうえ行ないます。

WEB からも
無料床下診断の
お申し込みが
可能です。



■ JA佐波伊勢崎の組合員の皆様へ

豪雨や台風の接近に伴う 災害への**対策**について

～備えあれば憂いなし～



近年、豪雨や台風による大規模な自然災害が全国各地で発生しております。
万が一の事態に備え、被害を最小限に抑えるため、事前の点検と対策を徹底しましょう。
以下のポイントをご確認いただき、早めの準備を心掛けましょう。

1 農業用ハウス・ほ場の点検

ハウスの倒壊や破損を防ぐため、被覆材のたるみ、破れ、留め金具の緩みを点検し、補修を行いましょう。また、換気部など風が吹き込みやすい箇所は事前に確認しましょう。あわせて、周辺の排水溝のゴミ除去や再整備を行い、浸水対策を講じるとともに、燃料タンクやガスボンベなどは強風で飛ばされないよう、固定するなど準備をしていきましょう。



2 野菜・花きの被害軽減対策

果菜類や背の高い花きは、茎や枝を支柱やネット、誘引線にしっかりと固定し、支柱自体の補強も行いましょう。葉菜類や背の低い花きについては、べた掛け資材を利用するほか、土寄せを行うことで倒伏や茎折れを軽減することができます。



3 水稻・麦・豆類の収穫と保管

気象情報をこまめに確認し、排水対策などを実施しましょう。収穫した農産物は、雨風の影響を受けない適切な場所で安全に保管しましょう。



4 畜産経営の備え

飼料や飲水などは、家畜を少なくとも1週間以上飼養できる在庫量を確保し、飲水の貯留タンクの設置などを準備しましょう。あわせて、停電時に備えて発電機などのメンテナンスと必要燃料の備蓄も忘れずに行いましょう。



※出典：農林水産省ウェブサイト (<https://www.maff.go.jp>)

「豪雨や台風等の風水害に備えるための予防減災情報」(農林水産省) (https://www.maff.go.jp/j/saigai/taisaku_gaiyou/yobou_gensai.html)を加工して作成



豪雨や台風が接近してからでは対応が難しい場合もあります。

ご自身の命を守ることを最優先に、周囲と協力しながら早め早めの対策を心掛けていきましょう。

お問い合わせ先

もし、被害を受けた場合は下記の担当部署・各営農センターまでご連絡をお願いします。

営農支援課 TEL:0270-27-3030

いせさき営農センター TEL:0270-32-8686

あずま営農センター TEL:0270-63-0521

さかい営農センター TEL:0270-74-7471

たまむら営農センター TEL:0270-65-8360

あかぼり営農センター TEL:0270-62-0013

わたしの生きがい

伊勢崎市東小保方町

杵渚 きねぶち

静子さん しずこ

杵渚 きねぶち

文四郎さん ぶんしろう

グラウンドゴルフ

子どもの頃から体を動かすことが好きな杵渚静子さん（84歳）と杵渚文四郎さん（90歳）。読書も好きな文四郎さんに体を動かしてほしいと静子さんが誘い、夫婦でグラウンドゴルフを始めました。日頃から練習を行っている西小保方沼公園グラウンドゴルフ場の開設に携わりました。また、公園の花壇整備などにもボランティアとして貢献しています。

本格的に始めてから8年。「妻は、午前8時半または午後4時から1時間半、毎日欠かさず練習をしている」と話す文四郎さん。「毎日フィードの状態が変化するため、ボールの動きを予測しながらプレーするのがおもしろい」とグラウンドゴルフの魅力について語るご夫婦。こだわりは

ホールインワンを決めることで、打つ強さや角度、ホールポストまでの距離など様々な要素の確認が欠かせないと話してくれました。

静子さんは、1年で20回ほど大会に参加し、各大会には使い慣れたお気に入りのクラブで臨みます。「何事にも一生懸命に取り組むことが大切。様々な大会でプレーしていきたい」と意気込みを話してくれました。また、今年の10月には、大阪で開催される日本グラウンド・ゴルフ協会主催の「第20回全国グラウンド・ゴルフレディース交歓大阪府大会」に出場予定です。



◀ お気に入りのクラブでかまえるご夫婦

役員のとびら

まさに初夏の風物詩 「麦秋」



代表理事副組合長
松浦 好一

佐波伊勢崎地域は、昔から肥沃で豊かな農業環境に恵まれ「稲と麦の二毛作栽培」が行われています。11月下旬に蒔いた麦が翌年の5月下旬から6月上旬にかけて、収穫期を迎え一面の麦畑が黄金色に染まる光景が身近で見られます。麦が実る初夏の季節は収穫の秋とも呼ばれています。まさに、季語である「麦秋」はこの地域を代表する大切な風物詩です。

最近、地球温暖化を起因とする異常気象の影響がますます顕著になっています。今後も持続可能な農業の実現・地域農業の振興に取り組み、この地域に残された美しい農村景観や田園風景、地域農業の魅力を更に発信していきたいと思っています。



広報担当の

ベストショット

このコーナーでは、広報担当が取材先などで撮影したお気に入りの1枚をご紹介します。



暑い日がメディアで毎日報道されていますが、水田を見ると稲が着実に育っているのが確認でき、秋が静かに近づいているように感じるこの頃です。

写真の鳥は、取材の帰り道に水田近くを通った際に見かけたので、シャッターを切りました。調べてみると白いサギには4種類いるそうで、ダイサギ・チュウサギ・コサギ・アマサギとサイズ感が名前に由来しているようです。それぞれの見分け方や他の鳥の名前などについて、知識を深めてみたいと思いました。